昭和４０年４月５日第三種郵便物認可
（旧「公衆衛生」）

２０２３年11月１日発行
第632号（通算）
発行：奇数月１日
会員購読料：１月１０円(年間６０円)
一般購読は別途送料

環境づくり・健康づくりのコミュニティ情報紙

環境と健康

発　行　者
一般財団法人 ～みんなの生命をまもりつづけたい～
広島県環境保健協会
佐　藤　　均
広島市中区広瀬北町9番1号
郵便番号　730−8631
電話　082−293−1511番
振替口座01380−2−27511
URL　http://www.kanhokyo.or.jp/

江田島市で会員向け清掃活動

890kgの海岸漂着ごみの回収

広島県は、海洋プラスチックごみによる環境汚染に実効的な対策を強化するため、令和３年に幅広い業種の企業や団体・行政などで構成する「GREEN　SEA　瀬戸内ひろしま・プラットフォーム　通称「GSHIP(ジーシップ)」」を設立しました。

３年目を迎える今年度の清掃活動は、10月７日に、江田島市の江田島湾（沖美地区）を会場に、参画会員や地元団体など15社・団体から106名が参加して実施しました。

海岸には、大型の発泡スチロールフロートや粉々になったフロート、ペットボトルを中心にたくさんのごみが散乱していました。粉々になったフロートは、植物に絡んだり、風に吹き飛ばされたり、帯のように連なって漂着していたりと、かなりの量が確認されました。参加者からは、ふるいやてみを使ってかき集めながら、「細かくなったごみを集める効果的な方法を考えたい」などの声が上がりました。

約１時間の清掃活動で、890kgのごみを回収することができました。

海洋プラスチックごみを削減していくためには、あらゆる主体が協力することが重要です。国・県・市町などの行政政策、企業のプラスチックごみ除去技術や新素材・省資源商品の開発、住民における分別の徹底や環境負荷の少ない製品の利用促進など、できることを積み上げて、海の環境保全にみんなで取り組んでいきましょう。

（地域活動支援センター）

選考の様子

令和5年度　環境と健康のポスター・標語コンクール事業

3万6千583点の作品が集まる

10月4日（水）、令和5年度環境と健康のポスター・標語コンクール事業　第2回選考委員会を開催し、11人の選考委員がポスターと標語に分かれて、市町公衛協から推薦された作品の選考を行いました。

今年度は、25市町公衛協が参加し、環境分野「守ろう美しい地球」、健康分野「毎日の暮らしでつくる健康な体」をテーマにポスターと標語の作品を募集したところ、コロナ禍前に近い、276校（小学校212校、中学校64校）が参加し、3万6千583点（ポスター1万2千13点、標語2万4千570点）の応募がありました。

市町公衛協で1次選考された7556点が2次選考に推薦され、122点（ポスター50点・標語72点）の作品が入選作品として選定されました。

選考委員からは、「素晴らしい作品が集まった」「今年は明るい色のポスターが多い。」などの声があがりました。

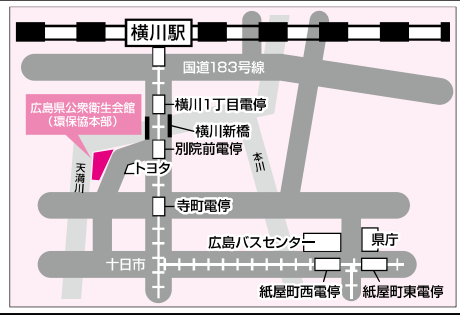
入選作品は、11月29日に広島市佐伯区の「佐伯区民文化センター」で開催される「第64回広島県公衆衛生大会」の席上で、最優秀賞・優秀賞を受賞した児童・生徒20名を招待して表彰式を行い、受賞作品の紹介と選考委員のコメントを紹介します。また、会場に受賞作品を展示し、大会来場者に観覧していただきます。

公衛協の役員、推進委員と事務局の皆さまに、学校への働きかけから1次選考までご協力いただいたおかげで、児童・生徒が一生懸命作成した3万点を超える作品が集まりました。心より感謝申し上げます。

（地域活動支援センター）

きんせんか
琴線歌

亜鉛、足りていますか？

亜鉛は、主に骨格筋・骨・皮膚・肝臓・脳・腎臓などに多く含まれていて、代謝に必要な約300もの酵素活性に関与しています。免疫やホルモン、生殖機能にも深く関わっていて、不足すると多くの症状を呈します。亜鉛の推奨摂取量は成人男性で11㎎／日ですが、厚生労働省の調査によると亜鉛の実際の摂取量は推奨量より不足しています▼コロナ感染後に味覚・臭覚異常という後遺症がしばらく続いた、という方も多いのではないでしょうか？味蕾の味細胞や鼻の奥にある嗅細胞は新陳代謝のスピードが速く、次々と新しい細胞に生まれ変わっています。この時、細胞分裂に必要な亜鉛が不足していると、新陳代謝のスピードが落ちてしまい、味や臭いを正しく感じることが難しくなってしまいます。味細胞や嗅細胞は短期間に生まれ変わりその機能を保っているため、亜鉛を補充することでその機能は回復していきます。抗がん剤治療中の味覚異常も亜鉛補充により味細胞は新生され、回復する可能性があります▼口の乾燥も味覚に関与するため、口腔内を潤すことも必要です。亜鉛は、コーヒーやオレンジジュース、カルシウム剤、豆類に含まれるフィチン酸の過剰摂取で吸収が阻害されます。また肝疾患や腸の炎症がある場合も吸収が低下し、アルコールを分解する酵素にも亜鉛が関わっているため、亜鉛不足に陥ります。亜鉛不足になりやすい状況の方は、特に注意が必要です▼亜鉛は、牡蠣、牛赤身肉、レバー、ホタテ、ウナギなどに多く含まれるので、亜鉛不足に気をつけて、美味しく食事ができるよう願っています。（広島大学病院　栄養管理部　長尾　晶子）

一般財団法人 ～みんなの生命をまもりつづけたい～
広島県環境保健協会
〒730-8631 広島市中区広瀬北町９番１号（広島県公衆衛生会館）
TEL:082(293)1511 ［大代表］ FAX:082(293)1520
かんほきょう 検索
基本理念 みんなの生命（いのち）をまもりつづけたい。
私たちは、健康づくりと住みよい環境づくりに取り組み、持続可能な社会の発展に貢献します。